

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成25年5月16日(2013.5.16)

【公開番号】特開2012-236101(P2012-236101A)

【公開日】平成24年12月6日(2012.12.6)

【年通号数】公開・登録公報2012-051

【出願番号】特願2012-200176(P2012-200176)

【国際特許分類】

A 6 1 M 5/32 (2006.01)

【F I】

A 6 1 M 5/32

【手続補正書】

【提出日】平成25年3月29日(2013.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0033】

図6は、線6-6に沿った図5の先端保護装置の端面図である。2つの側部取り付け板128A、128Bは、近位壁132の近位側に面する面と接触して図示されている。例示的な実施形態では、2つの取り付け板128A、128Bは、超音波、高周波溶接、又はレーザを用いて近位壁132に溶接される。針(図示せず)を受け入れるために、開口158が第1の保護装置体102の近位壁132に設けられる。2つの取り付け壁128A、128Bはいずれも、合わさると近位壁132の開口158よりも大きな直径になる2つの半円に類似した切り抜き160を組み込んでいる。代替的に、2つの取り付け壁128A、128Bは、互いに重なって、それぞれが近位壁の開口158の直径よりも大きな直径の別個の開口を組み込んでいてもよい。